西遊記（1984）

西遊記

メディア TV
ジャンル 文芸　アクション　ファンタジー
製作国　中国

【解説】
　中国中央電視台の制作による西遊記のＴＶシリーズ化（１時間番組、全２５話）。孫悟空の生い立ちから、三蔵法師の天竺へのお供として、猪八戒、沙悟浄と３人がそろうまでに８話かかるなど、導入部分を特に丁寧に描いている。日本での西遊記は、孫悟空のヒーロー性が強調されるのに対して、こちらはやはり猿の妖怪である点をふまえ、メイク、演技ともに猿らしさを強調、ヒーローというよりは、破天荒なパワーをもった暴れ者というイメージに近い。特撮の水準は高くないが、ビデオ合成を多用した大胆な画面の数々も、悟空のパワー描写に一役買っていた。また、悟空、八戒がいかにも妖怪的なのに対し、悟浄には「河童」のイメージはなく、もっとも人間に近いスタイルになっている。三蔵法師は、もちろん男性が演じている。日本では、89年に日本テレビの深夜枠で、竹内公一の解説を加えて１週２話連続（２時間枠）で放映された。疲れたサラリーマンのストレス解消用という感じのウリであった。

【クレジット】
原作　呉承恩
撮影　王崇秋
出演　六小齢童
　　遅重瑞飾

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.